

経済部 経済戦略課

1 流通業務団地関係

(1) 事業費内訳

(単位：円)

工事費	用地費及び補償費	その他	財源内訳		
			国庫支出金	その他	一般財源
0	用地費	委託料		土地分譲収入等	
	0	458,700		519,346	
	補償費	事務費等			
	0	60,646			

(2) 定期借地

株式会社ヤマトへ分譲

(分譲代金：81,141,934円)

2 崎津がいなタウン用地関係

メガソーラー事業を行う鳥取米子ソーラーパーク株式会社が、平成26年2月から操業、売電を開始している。

令和6年度 発電量 47,838,240 kWh
借地料収入 26,235,329円

3 企業誘致関係

誘致企業の新設、増設を促進するため、以下のとおり補助金を交付し支援した。

(1) 米子市企業立地促進補助金交付実績

企業立地促進補助金 1件 100,000千円
工場立地促進補助金 2件 13,085千円

(2) 米子市情報通信及び事務管理関連企業立地促進補助金交付実績

雇用事業補助金 1件 1,950千円

4 米子インター西産業用地整備事業

米子インター西産業用地内の全ての区画の分譲が完了した。

(1) 土地分譲収入

L物流株式会社へ分譲 288,500,820円
株式会社三協商会へ分譲 143,485,108円
株式会社源吉兆庵ホールディングスへ分譲 574,796,158円

5 関西事務所関係

令和4年度から、体制を変更し職員の出張による対応としている。企業訪問や関係団体との情報交換・協議

などの活動を行い、鳥取県関西本部だけではなく、名古屋代表部および東京本部とも連携強化を図った。

企業訪問及び企業との協議等 8件

鳥取県関西本部、名古屋代表部及び東京本部等との情報交換・協議 5件

6 産業振興関係

(1) 地域エネルギー会社「ローカルエナジー株式会社」の電力小売・卸売事業の実施

地元企業5社とともに市も出資した、エネルギー地産地消による地域内資金循環を理念に掲げた地域エネルギー会社「ローカルエナジー株式会社」が、平成28年4月から継続電力の小売・卸売事業を開始している。

(2) 未利用エネルギーを活用した発電事業を開始

従来未利用であったエネルギーを活用するため、消化ガス発電機（内浜処理場）、蓄電池（市内13公民館）及び太陽光パネル（同4公民館）を設置し、発電事業を開始した。

令和6年度実績 発電量 361,216kWh

売電収入 2,897,227円

(3) 医療・バイオ分野産業の振興を目的とした医工連携への参画

医療・バイオ分野産業のさらなる発展を目指し、鳥取大学医学部附属病院、鳥取県産業振興機構等が主催するとっとりバイオフロンティア事業運営委員会への参画等により、医工連携の推進を図った。

「とっとりバイオフロンティア事業運営委員会」

主催：公益財団法人鳥取県産業振興機構とっとりバイオフロンティア推進室

目的：バイオテクノロジーを用いた再生医療、抗体医薬等向け製品の研究開発を推進

(4) 新たな事業活動を創出するための取組への支援

市内の中小企業者、協同組合等及び生産者団体と県内の学術研究機関とが連携し、新たな事業活動を創出するための研究開発、調査等の取組を行うことを支援する目的で、産学官・医工連携しごとの種（シーズ）づくり支援事業補助金を交付した。

令和6年度交付決定実績：3件 600,000円

7 雇用対策関係

(1) 特定新規学卒者就職支度金

身体障がい者等就職困難者に対し、就職支度金の支給を行った。

令和6年度支給実績 5人 125,000円

(2) (一財)米子市勤労者福祉サービスセンター

中小企業勤労者に対する福利厚生事業の向上を図るための事業を共同で実施する(一財)米子市勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付し、その運営を支援した。

ア 加入事業所数 280事業所、会員数 2,258人(令和7年3月31日現在)

イ 補助金額 管理運営補助金 7,800,000円

(3) 勤労者福祉資金

勤労者のための金融機関である中国労働金庫に資金を預託し、勤労者向けの各種融資の充実を図った。

勤労者福祉資金貸付金 100,000千円

(4) 中海圏域就業支援連携事業

松江市・安来市・境港市と連携し、大学などの新規学卒者や一般求職者の地元での就労を促進するため

に、就業関連イベント等の実施やしまね大交流会への参加を行った。

ア 圏域連携の学生向け就業関連イベントの開催

松江市、米子市、安来市、境港市（以下、構成4市という）の出身者が多く進学する関西圏及び山陽圏の学生に対して、圏域内就職やUターンを考えるきっかけとなるイベント「SANINふらっとナイト」を企画・開催。構成4市で働く社会人ゲスト4名と各市行政職員が出向き、各地で「地元」をテーマに交流した。

参加者（ゲスト、行政関係者を除く）：参加者合計 50名

【関西会場（大阪）】令和6年12月21日（土）14名

【山陽会場（広島）】令和7年1月18日（土）18名

【山陰会場（松江）】令和7年2月22日（土）18名

イ 圏域版オープンカンパニーの開催

構成4市の出身または在学中の高校生、高専、専門学校、大学生や一般求職者に対して、県境を越えたオープンカンパニーを実施した。安来市と米子市の企業を1社ずつ訪問し、工場見学などを行った。

開催日：令和6年8月21日（水）

参加者：8名（高校生2名、大学生1名、保護者5名）うち米子市7名、安来市1名

訪問先：株式会社 キグチテクニクス・株式会社 源吉兆庵

ウ 「しまね大交流会」への参画

中海圏域就業支援連携事業促進協議会から、しまね産学官人材育成コンソーシアムが主催する「しまね大交流会2024」の実行委員として参画し、企画運営に携わった。当日は当協議会のブースを出展し、構成市の職員が登壇し、県外で働いた経験なども交えながら圏域で働くメリットなどをPRした。また、就職活動に関する意識調査を目的としたアンケートを実施した。

開催日：令和6年11月2日（土）

出展企業：123団体

参加学生：942人

アンケート回答数：149件

エ 中海圏域就業支援連携事業推進協議会負担金（米子市分）2,304,112円

(5) 職業情報発信事業

市外在住の学生や社会人を対象に、LINEを通して、就職関連情報等を発信した。

LINE登録者数 613人(令和7年3月31日現在)

(6) 米子市社会人スキルアップ支援補助金

米子市在住の社会人に対し、スキルアップや学び直しを支援するため、職業能力の開発及び向上に必要な講座等の経費に係る補助金の交付を行った。

交付件数 40人

交付金額 2,624,000円

(7) 米子市企業人材スキルアップ支援補助金

中小企業者等における人材のスキルアップを促進し、事業の成長に資するため、雇用する従業員に職業能力の開発及び向上に必要な講座を受講させる中小企業者等に対し、講座等の経費に係る補助金の交付を行った。

交付件数 5件（5社7人）

交付金額 310,000円

(8) DX人材育成スクール

企業における生産性の向上や業務効率化の支援のため、市内企業の従業員に対し、デジタルスキルの向上やスキルアップを目的とした6回の連続講座「DX人材育成スクール」を開催した。

開催期間：令和6年10月7日～令和7年2月10日

参加企業数：13社（13名）

(9) 株式会社リクルートとの連携協定事業

市内企業の雇用促進や地域人口の増加及び定着を目的として、株式会社リクルートと「米子市の地域活性化に向けた地域定着と雇用促進に関する協定」を締結した。連携して実施する取組として、市内企業の採用力の強化を支援するため、「採用ノウハウセミナー」を実施した。参加企業は、株式会社リクルートの採用管理サービス「Airワーク」を活用して、自社採用ホームページの作成に取り組んだ。

開催日：令和7年1月24日（金）

参加企業数：28社